

きんもくせい

病院だより

vol.66

平成30年
11月号

開院5周年、決意を新たに ～OUR PRIDE MAKE NEXT 誇りとともに未来へ～



▲県・両市関係者、関連大学、議員などが集まった開院5周年記念式典



CONTENTS

- P.2……開院5周年記念式典を開催しました
- P.3……データで見る中東遠総合医療センター
- P.4～5…写真と新聞記事で見る中東遠総合医療センター
- P.6……診療科から／救急外来からのお知らせ
- P.7……平成29年度決算概要
- P.8……各科外来担当医一覧表

病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <http://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。



〒436-8555
掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555



スマートフォン・タブレットからアクセスするにはQRコードをご利用ください

開院5周年記念式典を開催しました

開院5周年のごあいさつ

先般、当院は開院5周年を迎えました。これもひとえに、開院前から今日に至るまで病院を支えてくださった地域の皆様や関係者の皆様の御支援の賜物であります。改めてこの場をお借りし、心よりお礼申し上げます。

当院は総務省が進める公立病院改革に先駆け、平成25年5月に掛川市立総合病院と袋井市立袋井市民病院の統合により誕生いたしました。全国初のプロジェクトでもあり、開院までの道りは極めて厳しく、両市関係者の不退転の覚悟と市民の皆様の熱い思いがあった故に成し遂げることができたものであります。

名古屋大学、浜松医科大学をはじめ地域の医療関係者の皆様におかれましても、医師確保や地域医療連携において一方ならぬ御指導、御協力をいただき、今日の中東遠総合医療センターの礎が創られたものと、深く感謝申し上げます。

現在では「救命救急センターの指定」や「地域医療支援病院の承認」を受けるとともに、厚生労働省が定める「DPC 機能評価係数」においても極めて高い評価をいただくなど、徐々にではありますが地域医療に貢献できる体制が整ってまいりました。まだまだ未熟な点も多く、皆様の期待には十分に答えられていないとは思いますが、今後とも全職員一丸となって最良の医療を地域の方々に提供してまいります。

これからも当院の使命を全うするため、全身全霊を掛けて努力してまいりますので、今後とも皆様の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



企業長兼院長 宮地 正彦

皆さまからご祝辞をいただきました



掛川市 松井三郎市長

「全国トップモデルのひとつとして、5市1町が地域を大切にしながら地域完結型医療体制を整えてきた。中東遠圏域の中核病院としての役割は大きい。」



袋井市 原田英之市長

「多くの人に支えてもらいながら、強い決意で病院の統合に臨んだ。今後は、中東遠のみならず、県西部でも重要な役割を担う病院になってほしい。」



名古屋大学 松尾清一総長

「両市長が危機感を持ち取り組み、両市議会や市民、医療関係者の思いが集約された結果で成功事例と言える。地域医療を支えるという思いを地域や病院関係者が持つことが大切。」

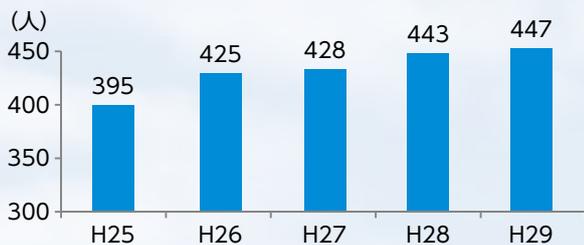


浜松医科大学 今野弘之学長

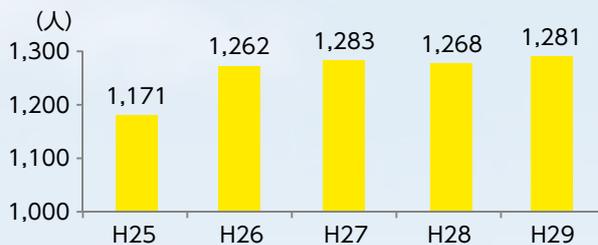
「人生100年時代を迎え、地域医療は極めて困難な課題を数多く抱えている。中東遠に限らず、静岡県全域に貢献できる病院を構築し日本の地域医療の明日を担ってほしい。」

データで見る中東遠総合医療センター

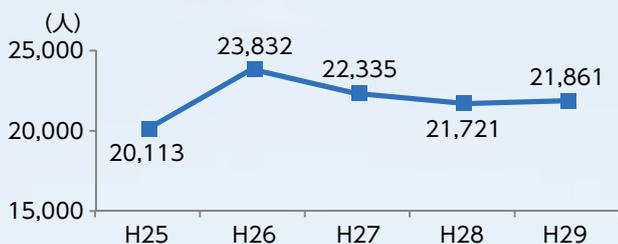
1日平均入院患者数



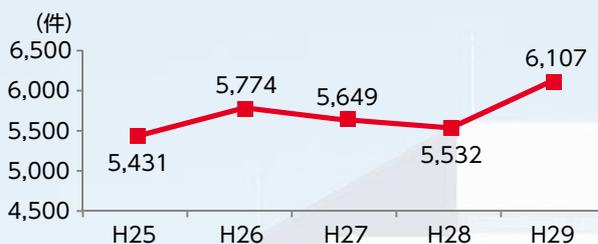
1日平均外来患者数



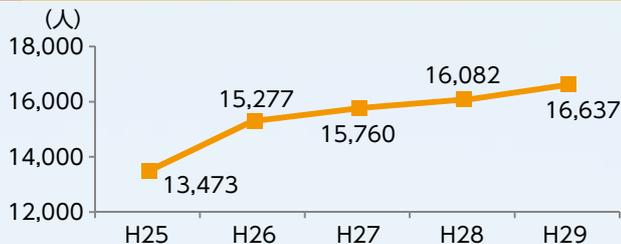
救命救急センター受診者数/年



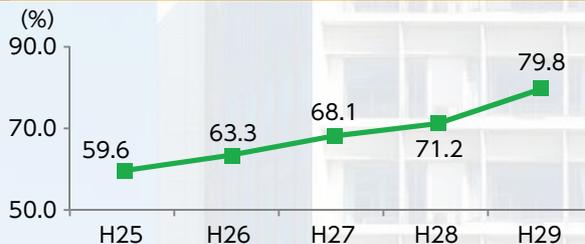
救急搬送受入件数/年



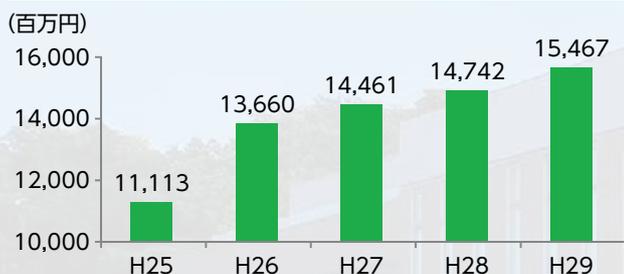
人間ドック・健診等受診者数/年



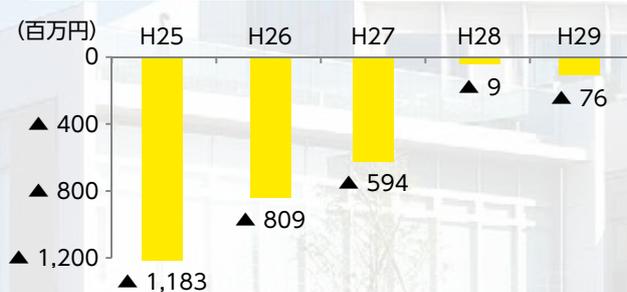
紹介率 (※初診患者に占める紹介患者の割合)



医業収益/年



経常損益/年



DPC係数

	H26	H27	H28	H29	H30
D P C 係 数	1.3898	1.3918	1.3880	1.4156	1.4718
機能評価係数Ⅱ	0.0637	0.0657	0.0854	0.0804	0.1323
DPC標準病院群(旧Ⅲ群) 静岡県	1位	2位	1位	4位	1位
DPC標準病院群(旧Ⅲ群) 全 国	108位	66位	20位	60位	28位

「機能評価係数Ⅱ」とは

厚生労働省が医療機関毎の診療実績を基に、医療機能の向上への取り組みや地域医療への貢献を評価した係数のことです。
係数が大きいほど経営上のインセンティブが働くとともに、高度な医療機能を有する病院であるといわれています。

平成25年3月21日 竣工式



全国で初めて市立病院同士を統合した新病院が完成し、記念式典が行われた。

平成25年5月1日 開院・患者移送



テープカットで開院を祝う。診療科目は33科で病床数は500床。旧病院から入院患者計96人を搬送しスタッフ約1,000人が総力を挙げた。

平成27年8月1日 救命救急センター開設



24時間体制で、掛川・袋井両市民をはじめ市域を越えた広域救急搬送患者への救急医療を提供し、平成27年8月に県内で10番目となる救命救急センターの指定を受けた。

平成28年3月4日 病院機能評価認定



(公財) 日本医療機能評価機構の病院機能評価における審査の結果、機構の定める認定基準を達成していることが認められ、平成28年3月4日付けで認定証が交付された。

写真と新聞記事で見る中東遠総合医療センター

平成28年4月 DPC機能評価係数Ⅱ 県内1位（全国1,446中20位）

「機能評価係数」で高評価
掛川市・袋井市
病院企業団 全員協議会で報告

掛川市・袋井市病院 診療実績を基にした「機能評価係数Ⅱは医療企業団は3月、中東遠（中東遠）機能評価係数Ⅱで高い評価を得たことを報告した。同病院は、県内全員の協議会では、

機能評価係数Ⅱは医療企業団は3月、中東遠（中東遠）機能評価係数Ⅱで高い評価を得たことを報告した。同病院は、県内全員の協議会では、

の「Ⅲ群」に分類された。



当院が担うべき役割と機能が
高く評価された。

る38病院で1位、全国でも20位の評価を得た。このほか2017年3月までに策定予定の病院改革プランの検討事項などが報告された。名誉第一企業長は「病院から3年3カ月が経過し、病院としての骨格ができてきた。外務から高い評価も受け、職員も努力を感じ」とあいさつした。

定例会では、両市線入金60万1千円を補正する2016年度補正予算案など議案が可決された。

平成28年8月 地域医療支援病院に認定

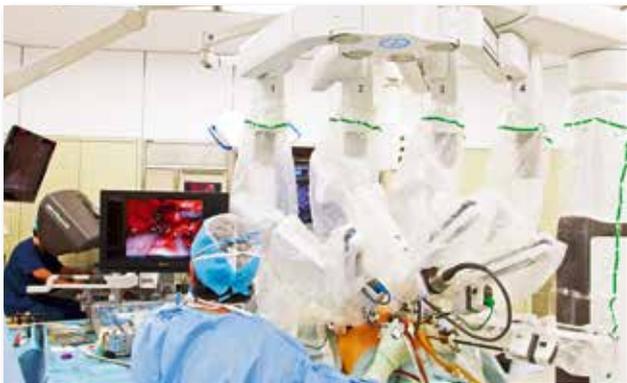
中東遠総合医療センター
地域支援病院に承認
県審議会

県医療審議会（会長・篠原彰真医師会長）は1日、2016年度第1回会合を県庁で開き、掛川市と袋井市の総合病院「中東遠総合医療センター」を地域医療支援病院として承認した。県内20番

審議会委員の原田英之袋井市長は同センターについて、連携を示す指標になる患者の紹介率、逆紹介率を「さらに上げる取り組みをしたい」と述べた。

静岡県知事から地域医療支援病院の承認を受けた。地域の中核病院として、地域の診療所・クリニック等では対応が困難な専門的な治療や高度な検査、手術を行うという役割を担っている。

平成29年2月 ダヴィンチ導入



手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入し前立腺がんなどに対する、より安全でかつ痛みや出血などが少ない手術が可能になった。

平成29年4月 宮地企業長就任



2代目の企業長兼院長として宮地正彦氏が就任。近隣病院や開業医の先生方との連携を深め、さらに地域医療の充実を目指したいと話された。

平成30年3月1日 トモシンセシス導入



従来と比べて乳腺の状態を明瞭に観察できることから、より正確な「乳がん」診断が可能になった。

平成30年4月1日 がん相談支援センター・緩和ケア外来開設



がんの治療や療養生活に関わる様々な不安や疑問に対応できるよう、がんに関する相談窓口を設置。

救急医療の灯を消さないために… 適切な受診のお願い

救急科部長(科長)兼救命救急センター長
松島 暁 医師

当院は、2015年8月に救命救急センターに指定され、磐田市立総合病院と並んで中東遠地域の救急医療の核となっています。また、近年は菊川市や御前崎市から当院を受診される方が年々増加しています。2017年度の救急搬送受入件数は6,107件、救命救急センターを受診された方は21,861人となり、その数は静岡県の中では上位に位置づけられます。

受診される方が多いが故「救急」と思って受診されても、長い時間お待たせしていることは大変申し訳なく思います。ですが、お待ちいただく方の中には明らかに「緊急性がない」症状で受診されようとしている方がいらっしゃるのもまた事実です。これから迎える冬には「インフルエンザかどうかをチェックして欲しい」、「診断書が欲しい」と夜中に受診され、待合室でスマートフォンをずっと眺めている方を時々お見かけします。また、時に「研修医に診察させるなんて」や「専門医を呼べ」と言う方もいらっしゃいます。

休日や夜間の勤務は肉体的にも精神的にも堪えます。それは医師だけではなく、当院に勤務している全ての職員に言えることです。先ほどご紹介したエピソードは極端なものではありますが、勤務中にはそれがボディーブローの如く徐々に私たちを蝕んでいきます。

地域の救急医療の核としての救命救急センターを継続的に運営できているのは、当院のスタッフが「助けられる命を助けたい」という強い思いを持っているからです。この地域に灯った「救急医療の火」を消さないためにも、皆様の「適切な受診」をお願いしたいと思います。是非ご協力ください。



救急外来からのお知らせ

救命救急センター外来は、「翌日まで待てない重症患者さん」への救急対応を行うためにあります。

当院の診療受付時間は、午前8時15分～午前11時までです。それ以降の時間帯は、来院されても症状により診察はせず開業医等へ案内することがあります。

このような受診はご遠慮ください

本来の救急診療の妨げになりますので、平日昼間に適切な医療機関の受診をお願いします。

救急外来受診の前に

発熱や軽度な怪我などは、お近くの開業医や急患診療所を受診してください。

小笠掛川急患診療所 ☎ 0537-61-1299 袋井市休日急患診療室 ☎ 0538-84-9131

当院への受診を悩んだり、受診しようと思ったら、家を出る前に必ず事前の連絡をお願いします。

☎ 0537-21-5555(代)

救急外来の診察

救急対応とは「入院や手術が必要な病状なのか」を判断することです。必ずしも専門医による診療が行われるとは限りません。検査・治療は緊急的なもので、応急処置が中心です。薬の処方も必要最低限となります。



9月の診療実績

1日あたりの患者数	紹介率	83.3%	手術件数	337件
入院	420人	逆紹介率	111.9%	救命救急センター受診者数
外来	1,295人	病床利用率	84.1%	
	平均在院日数	10.0日	救急搬送件数	1,660人
				492件

平成29年度決算概要

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の決算を報告します。

1 患者数など

(1) 入院・外来患者数

(単位：人)

項目	延患者数	1日あたり患者数	病床利用率	平均在院日数
入院	163,249	447.3	89.5%	10.3日
外来	312,590	1,281.1		

※平成28年度の1日あたり患者数と比較すると、入院は4.6人の増、外来は13.2人の増となっています。

(2) 救急患者の状況

(単位：人)

項目	受診者数	うち救急車搬送
延受診者数	21,861	6,107
1月あたり	1,821.8	508.9

(3) 人間ドック受診者数

(単位：人)

項目	日帰りドック	脳ドック	宿泊ドック	PETがん検診	計
延受診者数	10,567	313	47	31	10,958
1月あたり	880.6	26.1	3.9	2.6	

2 決算報告

収益的収入及び支出（税込）

(単位：千円)

科目	予算額	決算額	執行率
病院事業収益	17,232,353	17,256,751	100.1%
医業収益	15,383,353	15,525,228	100.9%
医業外収益	1,807,974	1,686,243	93.3%
特別利益	41,026	45,280	110.4%
病院事業費用	17,338,080	17,290,475	99.7%
医業費用	16,509,059	16,496,030	99.9%
医業外費用	797,854	775,990	97.3%
特別損失	26,167	18,455	70.5%
予備費	5,000	0	0.0%

※「収益的収入及び支出」とは、経営活動に伴って生じた収益（主に診療報酬）と費用（主に人件費、材料費、委託料などの経費、減価償却費）のことです。

※平成29年度純損益（税抜後の収支）は、49,585千円の損失です。

資本的収入及び支出（税込）

(単位：千円)

科目	予算額	決算額	執行率
資本的収入	1,403,663	1,371,685	97.7%
企業債	530,000	503,300	95.0%
負担金	872,049	865,031	99.2%
貸付資金返還金	1,614	3,354	207.8%
資本的支出	2,178,581	2,137,034	98.1%
建設改良費	716,404	675,667	94.3%
企業債償還金	1,431,457	1,431,457	99.9%
投資	30,720	29,910	97.4%

※「資本的収入及び支出」とは、施設や設備の改良工事や医療機器等の整備など投資的な収入と支出で、将来の経営活動の基礎となるものです。

収入は主に市負担金や企業債、支出は主に企業債の償還や医療機器購入費、医学生・看護学生への奨学金です。

3 企業団が借りているお金

(単位：千円)

借入内容	借入残高
企業債	16,890,471

(平成30年3月31日現在)



■受付時間:午前7時45分~11時00分
■診療時間:午前8時30分~
■緊急手術や学会等への出席のため、急に休診となる場合や担当医師が変更となる場合があります。

2018年10月16日情報

Table with columns: エリア, 診療科, 診察室, 月, 火, 水, 木, 金, お知らせ. Rows include departments like 整形外科, 外科・消化器病センター, 循環器内科, 脳神経外科, 神経内科, 呼吸器内科, 腎臓内科, 糖尿病・内分泌内科, 消化器内科, 麻酔科, 歯科, 緩和ケア外来, 産婦人科, 泌尿器科, 皮膚科, 小児科, 眼科, 耳鼻いんこう科, 腫瘍放射線科, 血液浄化センター.

※(初):初診、(再):再診、(予):予約、(紹):紹介 ※午後は予約のみ
□入院患者さんへの面会時間 平日:午後1時~午後8時 土、日、祝日:午前11時~午後8時